

我等が剣道修練の狙い

習技修心

目で見（観）てお相手の動きの兆
しや心の変化を察知する
技術

大きく素早く激しく踏み込み、打
ち込んで自然体を崩さない
技術

肩を支点として竹刀を操作し刃筋
正しく打ち込む
技術

手の内の作用を有効に働かせ刃元
のある打撃を発揮する
技術

攻撃の意志と竹刀操作と正しい姿
勢を一致して打撃する
技術

全身全霊を込めて打ち懸り直ちに
正しく残心を取る習慣こそ剣道が
人生の糧足り得る由縁也

自分の周囲の物や人に対して敬意
を表す礼を大切に
心

辛いこと苦しいことに直面しても
意欲的に取り組み続ける
心

お願いします、ありがとうござい
ますという謙虚な
心

お相手と共に学び合い共に成長し
ようと
心

何事にも真剣に取り組む真面目な
心

局面の急な変化に直面しても悠々
と対応できる不動の
心

剣道とは剣の理法の修練による
人間形成の道である